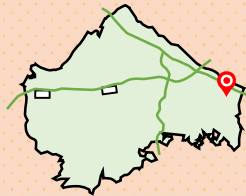


## 毎年新規会員が加入する老人クラブ

いいむろしょうじゅかい

## 飯室松寿会



#老人クラブ #東生田1,2丁目  
#昭和49(1974)年創立  
#飯室松寿会は第1から第3まで  
#新規会員に加入してもらう秘訣

思い

## 「人が増えない」と嘆くより

## 楽しいことを地域にアピールすることに力を入れる

### 広報への“町内会等の協力”と“伝わる工夫”

#### 秘訣

「高齢者は増えているはずなのに会員は減るばかり」という老人クラブが全国的に増加傾向にあります。東生田1,2丁目活動する飯室松寿会では、10年前と比較して60人近く会員数が増加。飯室松寿会第1の井上会長は「クラブがやっていることを地域の人知っている状態をつくるのが重要」と語ります。秘訣の1つ目が“地域の人に届く広報”。エリア内の7つの町内会・自治会がクラブの会報を回覧したり掲示板に貼ったりする体制ができています。秘訣の2つ目が“イメージが湧く見せ方”。会長が自ら制作する『飯室松寿会だより』では実施した催しが紹介されていますが、紙面の7割が写真です。「文字よりも写真を多くして楽しさを伝えたい」という言葉のとおり、催しの雰囲気や余すところなく伝える内容になっています。広報が行き届く“仕組み”と届いた先で読み手の興味をくすぐる“見せ方”の両輪で、多くの方に活動の様子や楽しさを伝えます。毎年10人の純増を目標に飯室松寿会の会員増強の取組は続きます。



会長を務める井上さん



### 必要とする人とマッチングさせることが 地域活動をする者の使命

#### 信念

「誰にニーズがあるかこちらも知りようがないし、手を打たなければ誰も私たちの活動を知らない。そこをマッチングさせるのが地域活動をする者の使命」と井上会長。会員数が伸び悩んだときに会長自らが実施した戸別訪問による勧誘の際、『広報物読んでいるよ。加入するよ』という反応があったときはやってきたことに意味があったと実感したそうです。「人が増えないと嘆くより、楽しいことをアピールすることに力を尽くしてほしい」と同じ悩みを抱える人に向けてエールを送っていました。

## point

### 1 生田ご近所パワーアップ集会※1の事例発表から生まれた縁

平成30(2018)年12月に行政が主催した標記集会に参加した井上会長。葉月町会のボランティア助け合い活動の事例発表を聞き、飯室松寿会でもやりたいと考え同町会にコンタクト。聞き取ったノウハウを参考に飯室松寿会にもボランティアの仕組みが誕生！

### 2 イベントや学習会には非会員にも足を運んでもらう

会報や全戸配布のチラシを目にして興味を持った人は誰でも参加可能。まだ会員ではない人には加入を呼びかけます。飯室松寿会第2の米山会長は勧誘の名手！『来てくれてありがとう』から始まる人柄が伝わる勧誘です。

## info

飯室松寿会では「認知症にやさしい地域づくり」を活動方針の中心に据えて学習会を開催し、地域の人々に参加を呼びかけています。

※1 詳細は以下の二次元コードへ



発行年月

令和8(2026)年4月

発行元 多摩区役所地域ケア推進課